

1-(1) 資料・情報の提供(貸出し・閲覧・予約・レファレンス)

概要

- 地域を支える情報拠点として、利用者の多様なニーズに応えるため、幅広い資料・情報を収集・保存し、提供・発信する。
- レファレンス・サービス(調べもののご案内)では、図書館司書が、利用者が必要な資料・情報を探す際の手伝いをする。

2期計画のポイント

- ⇒ 電子図書館等の非来館型サービスのさらなる充実を図る。
- ⇒ 多様な広報手段によりレファレンス・サービスをPRする。
- ⇒ 災害発生後も地域を支える情報拠点として機能できるよう、業務継続計画(BCP)を策定する。

1期計画における成果と課題

■ 主な取組

- 利用者の多様なニーズに応える資料の収集・提供
- 電子書籍サービスの利用向上のため提供体制を強化。利用登録手続きを非来館でも可能に
- セルフ貸出機・セルフ予約受取コーナー・図書検索機の利用促進
- 資料のリクエスト・他館からの取り寄せへの対応の迅速化
- オーテピアアプリの提供開始(所蔵検索から予約、予約状況の確認、予約資料到着の通知、借りている本の確認、返却日の通知、貸出延長などができるほか、読書通帳機能を備える)

■ 成果

- ・ 年間個人貸出点数は、目標の100万冊の96.6%(令和元年度実績1,062,438点)
- ・ 年間レファレンス件数は、目標値の3万件を達成(令和元年度実績37,914件。セルフ貸出機の導入によりカウンターの負担が減りレファレンスに時間をまわせるようになったことによる)
- ・ 電子図書館の郵送登録開始の記事が地元紙に掲載されたことで、登録者が前年度末の約3.5倍(R2.12月末現在)に増加

高知県電子図書館の利用状況

	H30年度	R元年度	R2年度(12月末)
登録者数	1,017人	453人	1,607人
貸出回数	1,490回	1,244回	4,798回
閲覧回数	4,090回	3,241回	12,152回

■ 課題〔ア〕:アンケート 〔中〕:中間評価 〔意〕:意見交換会)

- 時代に即した課題に対応する新鮮で幅広い資料・情報の収集・提供〔ア〕
- 新型コロナウイルス感染症の流行を契機に高まった非来館型サービスのニーズへの対応(電子図書館の充実、ウェブで可能な手続きのさらなる拡充など)〔ア〕〔意〕
- 図書館の情報資源によるデジタル学習環境構築への支援〔中〕
- レファレンス・サービスの認知度・利用率の向上〔ア〕〔中〕
- 地震等の災害発生時の非常事態下でもサービスを提供できる体制づくり
- AI技術を活用した業務の効率化〔中〕

2期計画における主な取組 ● 新 ... 新規 ● 拡 ... 拡充

利用者の多様なニーズに応える資料の収集・提供

- [一般図書]国内年間出版点数の5割以上を目指して収集
- [雑誌・新聞]2,000タイトル以上を収集

非来館型サービス

- 電子図書館サービスの充実・利用促進
 - ⇒ コンテンツの充実及び利用登録を増やすためのPR強化
- 学習支援プラットフォームへのコンテンツ提供
 - ⇒ GIGAスクール構想への対応。電子図書館アカウントの配布
- 動画等を活用した情報発信や学習機会の提供
 - ⇒ 図書館活用に資するコンテンツの作成・発信

展示

- さまざまなテーマによる企画展示の実施

利用ガイド

- ブックリスト・パスファインダーの作成
- レファレンス事例の公開

除籍資料の再利用

- リサイクル資料の配布
 - ⇒ 図書館で利用しなくなった資料の団体・一般の方への配布

PR

- レファレンス・サービスのPR
 - ⇒ マンガや動画など多様な広報手段による普及・啓発

職員研修

- 接遇力・調査能力の向上

大規模災害への備え

- 業務継続計画(BCP)の策定 ⇒ 災害発生後のサービス提供体制の検討

その他

- AI自動応答システム導入の検討 ⇒ AI技術を活用した業務の効率化

1-(2) 高知県関係資料の収集・保存・提供

概要

- 高知県に関する資料を幅広く網羅的に収集し、利用に供するとともに、資料を生かし、県民・市民、観光客や移住希望者等に向けて情報発信する。
- 貴重資料をはじめニーズの高い資料のデジタル化を進め、ウェブ・サイトで公開する。

1期計画における成果と課題

■ 主な取組

- 民間の出版物や行政機関作成資料といった高知県関係資料を積極的に収集
- 高知県に関連する多岐にわたるレファレンスの実施
- 県市それぞれが所有する資料のデジタル化とウェブ・サイトでの公開



高知市民図書館蔵
近森文庫「城山大進撃西郷決戦之図」明治10年10月9日

■ 成果

- ・ 図書以外のチラシ・ポスター類、また行政資料について収集・整理し、提供
- ・ 新型コロナウイルス感染拡大防止のための臨時休館があったが、レファレンス件数は増加。
- ・ 新聞やテレビ局へのデータ提供も増加
- ・ ウェブ・サイトで一般公開するため田岡文庫、近森文庫、中城文庫をデジタル化

高知県に関するレファレンス件数

H30年度	R元年度	R2年度 (12月末)
4,791件	5,331件	2,441件

■ 課題（[ア]:アンケート [中]:中間評価 [意]:意見交換会）

- 廃校となる学校や個人所蔵資料等の散逸防止[中]
- デジタル媒体のみの資料の収集方法の検討[中]
- 県市それぞれが所有する資料のさらなるデジタル化とウェブ・サイトでの公開[中]
- 高知県に関連する多岐にわたるレファレンスの充実

2期計画のポイント

- ⇒ 関係機関等との情報共有や収集の分担・調整により、資料の散逸を防ぐ。
- ⇒ デジタルファーストの行政資料等の収集方法を検討する。
- ⇒ 資料の電子化によりデジタルコンテンツを充実させるとともに、その利用を促進する。

2期計画における主な取組 ● 新 ... 新規 ● 拡 ... 拡充

資料の収集

- 図書以外の資料の収集
- 「高知ならではの」資料の収集
⇒ 関係機関と連携を深めながら、国内外のよさこい関係資料を収集ブックリストを充実
- 関係機関・団体との情報共有や収集の分担・調整
⇒ 関係機関や市内各団体、郷土研究者などつながり、高知県にとって必要な資料を収集
- 行政資料の収集
⇒ デジタルファーストの行政資料等の収集方法について、関係機関と情報共有し検討

資料の保存・提供

- 貴重資料のデジタル化とウェブ・サイトでの公開
⇒ コンテンツの充実と利便性の高いデジタル・アーカイブの構築（翻刻文の掲載など）
- デジタル化された貴重資料の提供
⇒ 商用利用の促進や行政機関の認知度向上のためPRの強化
- 高知県内市町村コーナーでの資料提供
⇒ 最新の行政資料や観光パンフレットなどを充実
移住者や移住希望者にも有用な情報を提供

- 高知資料デスクでのレファレンス
- レファレンス回答結果の公開
- 資料の展示

1- (3) 情報リテラシー向上支援

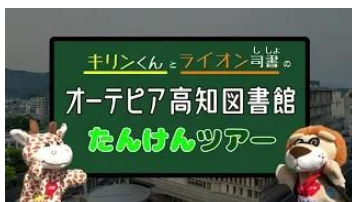
概要

- 利用者自身が図書館を自在に使いこなせるよう、図書館の活用方法を学ぶ機会を提供する。
- 情報の探し方に加え、情報を比較検討し、信頼性のあるものをまとめ、活用するためのスキルを学ぶプログラムを対象に応じて提供する。

1期計画における成果と課題

■ 主な取組

- 図書館活用講座ほか、出前図書館等のPR活動の実施
- 図書館のさまざまな活用方法を周知するため『オーテピア高知図書館ガイドブック』を作成・配布
- 児童向けの図書館活用動画「オーテピア探検ツアー」を新たに作成し、YouTubeで公開



「オーテピア探検ツアー」 サムネイル

■ 成果

- ・ビジネス関係機関のカリキュラムに「図書館をビジネスに生かす」と題した図書館活用講座が開設
- ・県市各課が実施するセミナー等での図書館活用法のPR及び出前図書館の実施。ニーズに合致した図書館活用方法の説明により、一部は連携事業へと発展



ガイドブック

■ 課題（[ア]: アンケート [中]: 中間評価 [意]: 意見交換会）

- 図書館での調べもののサポート（レファレンスやレフェラルサービス）について、さらなる周知が必要[ア][中]
- 高知新聞以外のデータベースについて、一定程度の認知度はあるが、利用がまだ低調[ア][中]
- リテラシー向上支援に関わる取組の全館的な調整の場が必要（プログラム開発、人材育成、実施体制の検討など）

2期計画のポイント

- ☞ 主題部門別の図書館司書の専門性を生かし、対象に応じたプログラムを検討する。
- ☞ 情報の探索・収集にとどまらず、情報の評価・選択、整理、活用に至るまで射程をおいたプログラムを提供する。

2期計画における主な取組 ● 新 ... 新規 ● 拡 ... 拡充

講座等

- **対象に応じたプログラム**
⇒ 子ども、ティーンズ世代、社会人、高齢者、障害者、外国人等を対象として、関連サービスに従事する図書館司書がその専門性を生かし、プログラムを検討
- **体系的なプログラム**
⇒ 情報リテラシーの習得段階（情報の探索・収集、評価・選択、整理、活用）に応じて、図書館の資料や情報を生かしたプログラムを開発・提供
- 図書館活用講座の実施を通じ、レファレンスやレフェラルサービスの周知と利用向上を図る

利用ガイド

- **パスファインダーの作成・提供**
⇒ 専門的な分野のパスファインダーについて、専門機関の助言・協力を得て、より効果的な内容に
- ガイドブックの作成・提供

他の取組との連携

- 職場体験等での実施
- アウトリーチ（出前図書館等）での実施

PR

- **情報リテラシー向上支援の取組の広報**
⇒ 図書館活用や情報リテラシー向上支援に関するプログラム提供について、ブッシュ型の広報を強化

2-(1) ビジネス・農業・産業支援サービス

概要

- 仕事に関するさまざまな課題を自身で発見し解決できるよう、役立つ資料・情報を提供するとともに、担当司書が調べものをサポートする。
- 図書館が仕事に役立つことを周知するため、図書館活用講座等を開催するとともに、専門機関等と連携しながら、各種講座や相談会を開催する。

1期計画における成果と課題

■ 主な取組

- パネル展・製品展示等により、関係団体の広報支援を多数実施
- 従来のデータベースに加え、利用者のニーズに沿った新たなデータベースを導入
- アウトリーチ担当とも協力し、専門機関や行政機関と連携したイベント、展示、セミナー、相談会等を実施。これらの機会に前出図書館や図書館のPRを実施



セミナーの様子

■ 成果

- ・ 県内企業によるコロナ関連製品の展示では、マスコミの注目度も高く、展示を通じて販路拡大へ貢献
- ・ 外部講師を招いたデータベース講習会の実施により、利用者の効果的なデータベースの活用を促進
- ・ 専門機関や行政機関との連携の際、出前図書館や図書館PRの実施による利用者の増加

レファレンス・サービス実績(ビジネス(件))

年度	H31	R元	R2 (12月末)
事項	610	976	396
所蔵	1,827	1,985	960

■ 課題 ([ア]: アンケート [中]: 中間評価 [意]: 意見交換会)

- 課題解決型図書館としてのさらなる機能強化のため、関係機関・団体等とのさらなる連携・協力の必要性 [中・意]
- 地方への移住希望者が増加する状況において、都市部と同様の読書環境・情報環境の必要性 [意]
- コロナ禍を受けての増加する業態転換、転職・転業者への支援強化
- レファレンス・サービスやデータベースを知ってはいるが、使ったことがない利用者が多い [ア]

2期計画のポイント

- ⇒ コロナ禍を受けてニーズが高まる転職・転業や資格取得等の資料・情報提供を強化する。
- ⇒ マンガや動画などの手段により、図書館活用事例を分かりやすく伝える。
- ⇒ ビジネス支援サービス活用講座の定期開催やオンライン開催を検討する。

2期計画における取組

新

… 新規

拡

… 拡充

資料の収集・提供

拡 図書の収集・提供

⇒ 新型コロナウイルス感染症の影響によりニーズが高まる業態転換や転業・転職、資格取得に役立つ資料の収集・提供の強化。シェアオフィスとの連携

- 雑誌や新聞の収集・提供
- データベースの提供
- チラシやパンフレットなどの収集・提供
- 視聴覚資料の収集・提供

レファレンス

- レファレンス・サービス
- 課題解決に向けた専門機関や団体等の紹介

利用ガイド

拡 ブックリストやパスファインダーの作成・提供

⇒ ニーズの高い分野を作成。館内イベント等での積極的な配布

PR

拡 図書館活用事例の広報

⇒ マンガや動画など、多様な広報手段を活用

情報リテラシー

拡 ビジネス支援サービス活用講座の実施

⇒ 定期的な講座開催やオンラインによる開催の検討

アウトリーチ

拡 館外での資料の紹介・提供

⇒ ニーズに応じた対応。出前図書館による貸出しだけでなく、資料相談やブックリストの提供メニューを用意

連携

- 他機関と連携したセミナー相談会等の事業の実施
- 広報支援

2-(2) 健康・安心・防災情報サービス

概要

- 健康・福祉・防災等の分野の課題解決につながる資料・情報を提供・発信するとともに、図書館の活用方法を積極的に周知する。
- 専門機関等と連携してイベントを開催したり、チラシ・パンフレットの配布や企画展示を行ったりすることで、利用者に情報を提供する。

1期計画における成果と課題

■ 主な取組

- 関係機関の発行する防災関係のチラシ・パンフレットを積極的に収集
- パネル展や図書展示を通じ、関係機関・団体の広報を支援
- 利用者や関係機関のニーズに合わせたブックリスト・パスファインダーを作成・配布
- パネル展・製品展示等により、関係団体の広報支援を多数実施



展示企画「図書館発！高知家のがん征圧月間」

■ 成果

- ・ チラシ類をフロア内の目立つ場所に設置・配布することにより、来館者に情報提供ができた
- ・ 関係機関と連携して展示を行うことで、来館者に専門的な情報の提供ができた
- ・ 関係機関と連携して作成したブックリストから、特定分野の資料を効率的に紹介することができた

レファレンス・サービス実績 (健康安心防災 (件))

年度	H31	R元	R2 (12月末)
事項	348	718	409
所蔵	1,349	1,256	644

■ 課題 ([ア]: アンケート [中]: 中間評価 [意]: 意見交換会)

- 利用者や関係機関のニーズに沿った資料収集や連携の可能性について、関係機関との情報共有が必要[中]
- 図書館が課題の解決に具体的にどう役立つのか、認知が広がっていない[意]
- 図書館サービスについての広報が、サービスが必要な人や潜在的な利用者に届いていない[ア・中]
- 関係機関が実施するイベントや啓発に関するチラシなどを、より効率的に来館者へ提供する方法の検討が必要
- 業務で必要な情報を図書館を利用して入手しようとする意識が低いことへの対応が必要[ア]

2期計画のポイント

- ⇒ 健康・福祉・防災分野の課題について、対象分野を広げ、資料・情報を収集し、提供する。
- ⇒ 専門機関との連携強化により、サービスを拡充するとともに、社会的課題の普及・啓発を図る。

2期計画における取組

新 ... 新規 **拡** ... 拡充

資料の収集・提供

拡 図書の収集・提供

- ⇒ 「ひきこもり」や「アルコール依存症」など、重点的な収集対象分野を拡大
- 雑誌や新聞の収集・提供
- チラシやパンフレットなどの収集・提供
- 視聴覚資料の収集・提供
- データベースの提供

利用ガイド

拡 ブックリストやパスファインダーの作成・提供

- ⇒ 専門機関との協働により、より質の高い効果的な内容に

レファレンス

- レファレンス・サービス
- 課題解決に向けた専門機関や団体等の紹介

連携

拡 他機関と連携したセミナー相談会等の事業の実施

- ⇒ 連携した取組により、多様な社会的課題について普及・啓発

拡 広報支援

- ⇒ 専門機関の相談窓口について、ポスター掲示・チラシ配布等を通じた広報支援を強化。SNSの積極的活用

情報リテラシー

拡 図書館活用講座の実施

- ⇒ 定期的な講座開催やオンラインによる開催の検討

アウトリーチ

拡 館外での資料の紹介・提供

- ⇒ ニーズに応じた対応。出前図書館による貸出しだけでなく、資料相談やブックリストの提供メニューを用意

行事

新 健康・安心・防災に関する行事の実施

2-(3) 行政支援サービス

概要

- 高知県庁と高知市役所の職員が、行政運営や政策立案を行う際の情報収集や調べものを担当司書がサポートする。
- 多数の方が訪れる強みを生かし、庁内各課と連携した講座・イベントの開催やパンフレット等の配布を行い、政策・施策の推進を支援する。

1期計画における成果と課題

■ 主な取組

- 行政機関が実施する講座や、行政職員研修等で出前図書館や図書館のPRを実施
- 年度初めに加え、県庁各課については執務環境整備強化月間である8月にも行政資料寄贈依頼文書を送付した
- メールマガジンを毎月県市各課に配信し、行政向けの様々な図書館サービス情報を提供



移住関連展示

■ 成果

- ・ PRを実施した講座や研修に参加した方からレファレンスがあるなど、PRの効果は出ている
- ・ 行政資料寄贈依頼文書を年に2回送付したことにより、新たな課室から問い合わせがあり、行政資料の充実につながった
- ・ 県市各課と連携してイベントを行う機会を利用し、ブックリストを作成することにより、ニーズの把握とリストの種類増につながった



こうちのohana満開プロジェクト

■ 課題（[ア]:アンケート [中]:中間評価 [意]:意見交換会）

- 行政機関発行の地域の課題に関する図書やパンフレット類の継続的な収集
- ブックリストについて、行政機関からの要望に作成が追いついていない [意]
- 行政職員による業務目的での図書館利用が少ない [ア]

2期計画のポイント

- ⇒ 庁内各課への資料提供について、登録や貸出し・返却の効率的な運用方法を検討する。
- ⇒ メールマガジン等により、図書館活用事例を紹介する。
- ⇒ 図書館活用講座の開催により、庁内職員の情報検索技術の向上を図る。

2期計画における取組

新

… 新規

拡

… 拡充

資料の収集・提供

- 行政運営や政策立案に役立つ資料の収集・提供
- データベースの提供
- 行政資料の収集・提供・保存
- 高知県・高知市各課への貸出し
 - ⇒ 登録や貸出し・返却について効率的な運用方法を検討

レファレンス

- 庁内レファレンス・サービス

利用ガイド

- ブックリストやパスファインダーの作成・提供
 - ⇒ ニーズの高い分野を作成。職員研修等での積極的な配布。各課の協力により、より質の高い効果的な内容に

PR

- 図書館活用事例の広報
 - ⇒ メルマガや動画など、多様な広報手段を活用

情報リテラシー

- 図書館活用講座の実施
 - ⇒ 図書館活用の促進。情報検索スキルの向上

アウトリーチ

- 館外での資料の紹介・提供
 - ⇒ ニーズに応じた対応。出前図書館による貸出しだけでなく、資料相談やブックリストの提供などのメニューを用意

連携

- 庁内各機関等と連携した取組の実施（講座やイベント、企画展示等の場の提供、施策に応じた図書の展示や紹介、チラシやパンフレットの配布）

3-(1) 児童サービス

概要

- 子どもたちの心や成長によりそい、豊かな読書経験を培う手助けをするとともに、生涯学習の基礎となる情報リテラシーの向上を図る。
- 子育てに関わる大人や子どもの読書活動を支える大人に対する支援を行う。

2期計画のポイント

- ☞ 動画等を含む多様な手段により、子どもたちの情報リテラシーの向上を図る。
- ☞ 「子育て応援コーナー」での情報提供を強化する。
- ☞ イベント・研修での子どもや子どもに関わる大人への働きかけを強化する。

1期計画における成果と課題

■ 主な取組

- こども向けの各種おはなし会（乳幼児向け、児童向け、手話によるもの）を定期実施
- 読み聞かせ普及のため、保護者やボランティアなどへの連続講座・勉強会を定期開催
- 出版後1年以内の児童を対象とした図書を新刊見本図書として閲覧できる『児童図書選定支援コーナー』を設置
- 「こどもとよかんしんぶん」に本の探し方の記事を掲載
- 児童向けのオリジナル図書館紹介動画等を作成し、図書館見学で活用
- 子育て応援コーナーで保育園入所申込など子育て関連情報を提供

■ 成果

- ・動画やリニューアルした見学用スライドが好評
- ・それぞれのこどもの理解度に応じた見学が好評

児童の見学実績

年度	H31	R元	R2 (12月末)
団体 (団体)	107	87	50
人数 (人)	4,787	4,269	2,593

■ 課題（[ア]:アンケート [中]:中間評価 [意]:意見交換会）

- 子育て応援コーナーの充実とPR
- こども向けの各種おはなし会などの定例行事について参加者が固定している[中]
- 感染症対策を講じての各種おはなし会などの定期開催
- 児童図書選定支援コーナーのPR[中]
- 動画の活用・提供など、情報リテラシー向上支援の充実[中]

2期計画における取組

新

…新規

拡

…拡充

資料の収集・提供

- 基本図書の充実
- 調べ学習に役立つ図書の収集・提供
- しかけ絵本や特大絵本の収集・提供
- 子どもの読書活動に関わる方への資料支援
- ☞ 子育て支援に関連する資料や情報の提供
⇒ ブックリストやパスファインダーの作成・提供。子育て支援やイベント情報の提供

レファレンス

- 調べものを支援しやすい環境の整備

行事

- 子どもと本を結びつける行事の実施

普及活動

- ☞ 保護者やボランティアなどへの読み聞かせなどの普及
⇒ 民間団体と連携した研修会や講座の実施。成果発表の機会の提供
- ブックトークの実施と普及

児童書の選定支援

- 児童書の全点購入

連携

- ☞ 高知みらい科学館との連携
⇒ 科学館のイベント開催に合わせた読み聞かせやブックトーク

情報リテラシー

- ☞ 情報リテラシーの学習機会の提供
⇒ 図書館の使い方紹介の動画やブックリスト・パスファインダーの作成

アウトリーチ

- ☞ アウトリーチ・サービスの実施
⇒ イベントや研修での子どもや子どもに関わる大人（保護者、教職員、保育士など）への働きかけ（読み聞かせ・出前図書館・本の紹介・サービスのPRなど）

3-(2) ティーンズ・サービス

概要

- ティーンズ世代の多様な興味・関心に応える本や学習内容を深めることのできる本等を提供する。
- イベント・企画展示の実施やPR活動等により、図書館利用のきっかけづくりと読書機会の創出に取り組む。

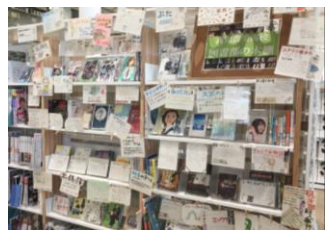
1期計画における成果と課題

■ 主な取組

- 県内の高校や専門学校・大学の学校案内を収集しティーンズコーナーで提供
- 『オーテピアティーンズ部』を企画・活動開始(県内全域のティーンズが当館を中心にSNSを介して、気軽に図書館や同世代の仲間と関わりあうことができるようにすることが目的)
- 大学生ボランティアサークル「オーテピアーズ」の図書館活動を受入れ
- ビブリオバトルを開催
- 部活本や地元の高校図書部の本棚などティーンズ世代の関心を引く展示を実施
- 学習室で参考書を提供。臨時学習室を開放

■ 成果

- ・ ティーンズコーナーの図書・文庫・読み物については過去2年以内の利用実績が9割を超えており、書架の内容の見直しが功を奏している
- ・ 『オーテピアティーンズ部』は募集を開始後、1か月で15名の加入申込みがあった
- ・ 学生・生徒の来館が増加



ティーンズコーナーの展示の様子

■ 課題（[ア]:アンケート [中]:中間評価 [意]:意見交換会）

- ティーンズ世代ならではの視点を生かした同世代同士の働きかけによる読書活動の推進[中]
- 不登校生徒に対する教育機関としての支援方策の検討
- ティーンズ世代に向けた情報リテラシー向上支援の充実
- ウェブ・サイトを含めた情報へのアクセスのしやすさ
- 自習目的来館が多く、図書館資料利用に結びついていない

2期計画のポイント

- ☞ ティーンズ世代の視点を生かし、同世代同士の交流を通じた読書普及活動を行う。
- ☞ 不登校の生徒等を対象に、専門機関と連携しながら、図書館の持つ資源を生かした学習プログラムを提供する。

2期計画における取組

新

… 新規

拡

… 拡充

資料の収集・提供

- ティーンズ・コーナーでの資料提供
(ティーンズの興味・関心に応える本、学習内容を深めることのできる本、さまざまな事情を抱えるティーンズに対して、図書館資料を活用した学習の提供)
- 学校案内等の収集・提供
- ティーンズを支援する機関・団体のパンフレットの提供

展示

- 拡 ティーンズに知ってもらいたいテーマの展示
⇒ ティーンズ部のアイデアを生かした展示

利用ガイド

- ブックリスト・パスファインダーの作成・提供

普及活動

- ビブリオバトルなどのイベントの開催

拡 ブックトークの実施

- ⇒ 学校見学受け入れ時の実施

新

ティーンズを主体とした読書普及活動

- ⇒ 令和2年7月に立ち上げた「ティーンズ部」のPR強化。主体的な活動展開のための働きかけや環境づくり

連携

- 中学・高校・大学等と連携した取組の実施

新

他機関と連携した取組の実施

- ⇒ 不登校の生徒等を対象に、教育支援センター等と連携したサービス提供

情報リテラシー

拡 情報リテラシーの学習機会の提供

- ⇒ 学校見学受け入れ時の実施。講座内容のウェブ・サイトでの公開

PR

- PR紙の発行
- ブログ、SNSの活用

3-(3) 多文化サービス

概要

- 日本語を学習するための資料のほか、地域で生活するためのさまざまな情報や知識を、外国語ややさしい日本語で提供する。
- 異文化を知るきっかけや、多様化する高知県在住外国人の生活に役立つ情報を提供する。

1期計画における成果と課題

■ 主な取組

- 外国語で書かれた図書や雑誌、新聞、公的機関のリーフレットの収集。電子図書館でも日本語習得用資料を選定
- 多文化理解のための常設展の開催(姉妹都市などの展示等)
- 多言語のチラシ、ブックリスト、パスファインダーを作成・提供
- 外国語のおはなし会、「多文化館内ツアー」など外国の文化にふれる機会を提供
- 非来館型サービスとして、外国語のおはなし会の動画配信を実施

■ 成果

- ・ 主要な外国語雑誌、日本語学習者用資料は収集できている
- ・ リクエストや問合せに応じた資料収集ができています
- ・ 日本語学習中の外国人対象の館内ツアーが好評。図書館利用につながった



外国語のおはなし会の様子

■ 課題 ([ア]: アンケート [中]: 中間評価 [意]: 意見交換会)

- 新鮮な外国語資料の提供[中]
- 当館に外国語の資料があることの認知度の低さ
- やさしい日本語による利用案内の充実[中]
- QRコードの活用など紙媒体以外での情報提供の検討
- 外国人利用者のニーズの把握[中]
- 多様化する在留外国人へのサービスの検討[中]

2期計画のポイント

- ☞ やさしい日本語を使った利用案内により、多様化する在留外国人等の図書館利用を促進する。
- ☞ 県内で暮らす在留外国人等が、必要な情報へたどり着けるよう情報リテラシーの向上を支援する。

2期計画における取組

新

… 新規

拡

… 拡充

資料の収集・提供

- 外国語で書かれた各種資料の収集・提供
- 拡 日本語習得のための資料の収集・提供
⇒ 利用者にとって利用しやすいよう配架等の工夫
- 多文化を知り、理解を深めるための資料の収集・提供
- ことばと国際交流コーナーの充実

展示

- さまざまな企画展示

利用ガイド

- 拡 外国語やさしい日本語を使った利用案内の提供
⇒ ベトナム語への対応。やさしい日本語や動画による利用案内の検討

普及活動

- 各種催しなどの開催

情報リテラシー

- 新 情報活用サポート
⇒ パスファインダーやリンク集の作成・提供。やさしい日本語による館内ツアー

連携

- 拡 他機関との連携
⇒ 県内の国際交流団体やボランティア等との連携による在住外国人のニーズ把握

職員研修等

- 拡 国際感覚を持った職員の育成
⇒ 外国の方に対する窓口対応の心構え、やさしい日本語についての研修等

3-(4) 図書館利用に障害のある人へのサービス

概要

- 高知声と点字の図書館と連携し、図書館利用に障害のある人に配慮したサービスを提供するとともに、サービスの積極的なPRを行う。
- 多様な資料やサービス手段、コミュニケーション手段、ユニバーサル・デザインの考えに沿った利用しやすい環境を整える。

2期計画のポイント

- ☞ 対面音訳サービス等について、非来館によるサービス提供を強化する。
- ☞ 知的障害者等を対象とした代読サービスの実施を検討する。
- ☞ 学校・施設や関係機関等への訪問や多様な媒体を活用した広報により、図書館サービスの普及・啓発を図る。

1期計画における成果と課題

■ 主な取組

- 大活字本・LLブックは全点収集。布絵本などさわる絵本の収集、展示
- 大活字本、LLブック、録音図書などのバリアフリー図書展示用セット『さくらバリアフリー文庫』の作成と貸出し
- 対面音訳サービスを充実(レファレンスや相互貸借にも対応、携帯電話・スカイプを活用しリモート音訳にも対応)
- ボランティアスキルアップ講座を開催し、受講時の研修体系の差による知識・技術の偏りを是正
- 手話によるおはなし会を実施
- 点字版・音声版の利用案内等を作成し、盲学校など関係機関へ配布

■ 成果

- ・ 大活字本の貸出点数はオーテピア開館前から大幅増加(H29年3,426点⇒R2.12末5,478点)
- ・ 『さくらバリアフリー文庫』の貸出しによりバリアフリー資料の利用につながった
- ・ 常設展示によりさわる絵本の貸出点数が増加
- ・ リモート音訳サービスの拡充により利用者の利便性が向上し、新規登録者が増加

対面音訳サービス実績			
	H31	R元	R2 (12月末)
利用回数 (回)	835	1,164	463
月平均利用 (回)	67	97	51

■ 課題 ([ア]: アンケート [中]: 中間評価 [意]: 意見交換会)

- マンガ等の利用者ニーズの高い資料の計画的な収集[ア]
- 知的障害者や発達障害者等へのサービスの検討
- バリアフリーサービスの対象となる障害のある当事者の多くが図書館のバリアフリーサービスを知らない[ア・中]
- 特別支援学校・関係機関への積極的な訪問による関係づくり[中]
- ウェブ・サイトや動画のバリアフリー対応の情報提供

2期計画における取組

新 … 新規 拡 … 拡充

資料の収集・提供

- 大活字本、LLブックの収集・提供
- 拡 録音図書の提供 ⇒ 資料検索方法の改善を図り、資料の利用促進
- 拡 朗読CD、カセットブック、音声ガイド・字幕付きDVDの収集・提供 ⇒ バリアフリー仕様DVDの積極的収集と周知
- 拡 さわる絵本、手話付き絵本、布絵本の収集・提供 ⇒ ボランティアの協力。積極的な収集・提供。障害者施設との連携
- 拡 マンガによる解説書等の収集・提供 ⇒ ブックリストの活用によるタイムリーな提供
- 拡 電子書籍の提供・広報 ⇒ ウェブ・サイトやSNS等を活用した広報の強化
- 新 公衆送信による資料提供 ⇒ 著作権法の改正を受け、実施方法の検討

各サービス

- 拡 来館が困難な方への宅配貸出サービスの実施 ⇒ 関係機関の訪問による周知、利用促進
- 拡 対面音訳サービスの実施 ⇒ 非来館でのサービス提供の強化
- 新 代読サービスの実施 ⇒ 知的障害者や読み書き障害のある人を対象に、資料を分かりやすく読み伝えるサービスを検討
- 拡 手話によるおはなし会の開催 ⇒ 非来館でのサービス提供の強化

ボランティア

- 高知声と点字の図書館と連携したボランティア養成、スキルアップ講習会の実施

利用ガイド

- 分かりやすいパンフレットの作成
- 新 ブックリストを活用したPR ⇒ 必要な資料へのアプローチを支援。利用促進

PR

- 拡 ウェブ・サイトでの情報発信 ⇒ 多様な広報手段、非来館型サービスの強化
- 新 サービス対象者への広報 ⇒ 学校・施設や関係機関等への訪問。多様な媒体を活用した確実に届く広報

職員研修等

- 拡 手話勉強会の実施 ⇒ 定期的な勉強会の実施。オーテピア全館対象

4-(1) 市町村立図書館等への支援(県立図書館機能)

概要

- 協力貸出等の物的支援や市町村職員を対象とした研修事業等の人的支援により、県全体の図書館サービスの充実と職員の技術向上に努める。
- 東部・中部・西部の各ブロックの担当職員を置き、各市町村の状況等に応じた支援を行う。

1期計画における成果と課題

■ 主な取組

- 市町村支援用の資料を購入し移動図書館、セット貸出等、各市町村の環境に合わせた方法で提供
- 物流サービスの拡充により遠隔地返却の実施が可能となり、個人利用者の利便性も向上
- 高知県立図書館職員や外部講師による市町村立図書館職員への研修の実施
- ブロック担当司書の配置による人的支援

■ 成果

- ・ 企画展示用セット貸出の内容についてはタイムリーな資料のセットを作成・提供しており、専用ブログで紹介後、すぐに貸出依頼が来ることも多い
- ・ 市町村の図書館だよりや自治体の広報誌で、遠隔地返却や相互貸借などの当館のサービスが掲載され認知度が向上した
- ・ 経験年数に応じた研修を実施することにより、スキルアップの機会を提供できた
- ・ 巡回訪問や依頼訪問によりニーズが把握でき、選書等にいかせている

■ 課題（[ア]:アンケート [中]:中間評価 [意]:意見交換会）

- オープン高知図書館での課題解決支援の取組を各市町村立図書館の実態に合わせてうえで、サービス向上に結び付ける必要がある
- 市町村別の読書・情報環境に応じた支援のあり方の検討
- 企画展示用図書について、課題解決系のセットの貸出し利用が少ない。また利用する図書館に偏りがある。

2期計画のポイント

- ⇒ 市町村立図書館等における課題解決支援サービス実施への支援を強化する。
- ⇒ ブログ等を活用し、市町村立図書館等への情報提供を強化する。
- ⇒ 移動図書館の運行について、図書館未設置町村への重点化を図る。

2期計画における取組

新

… 新規

拡

… 拡充

人的支援

- 巡回訪問や依頼訪問等による支援
- レファレンスへの協力
- 新 市町村立図書館等における資料の整備
 - ⇒ 収集方針・選定基準の策定等についてアドバイスや情報提供
- 拡 研修の実施
 - ⇒ 動画による研修機会の提供
- 拡 課題解決支援サービス実施への協力
 - ⇒ 市町村立図書館等での課題解決支援サービスの提供について、事例の紹介や提案。データベース導入の支援を検討
- 拡 情報提供
 - ⇒ ブログを活用し、県内図書館等の取組や資料紹介など、業務に役立つ情報を発信

物的支援

- 拡 市町村のニーズに応える資料の収集・提供
 - ⇒ 課題解決に資するセットの充実
- 新 移動図書館による支援
 - ⇒ 図書館未設置町村を中心とした運行に重点化。巡回施設の再検討
- 物流便による資料の配送

連携

- 高知県にとって必要な資料の保存
 - ※1期計画の「1-(1) 資料・情報の提供」から移動
- 広報

4-(2) 高知市全域サービスの拠点(市民図書館機能)

概要

- オーテピア高知図書館(本館機能)と6つの分館、15の分室、2台の移動図書館が一体となり、高知市内全域で図書館サービスを展開する。
- 児童生徒の主体的、意欲的な学習活動や読書活動を支えられるように、高知市内の小・中・義務教育・特別支援学校との連携・協力を強化する。

1期計画における成果と課題

■ 主な取組

- 分館・分室からのレファレンスに速やかに回答できる体制の構築
- 学校図書館支援員研修に講師として館の職員が参加
- 市民図書館分館・分室、移動図書館の提供している各サービスについてのPRを実施
- 毎月一度本館、分館・分室職員による業務協議研修会を開催し、情報を共有
- 分館・分室職員の接遇力向上のための研修を実施



移動図書館

■ 成果

- ・ 分館・分室からのレファレンスに速やかに回答ができており、利用者の利便性が向上
- ・ 学校図書館支援員研修では、事前アンケートを実施したことにより、効果的な研修ができた
- ・ ウェブサイトでの定期的な分館・分室情報の掲示や、広報紙配布などのPRにより、分館・分室、移動図書館の認知度が向上
- ・ グループウェアの活用と業務協議研修会により、情報共有が行えている。



リニューアルした
潮江分館
(2020.7)

■ 課題 ([ア]: アンケート [中]: 中間評価 [意]: 意見交換会)

- 分館・分室でのブックリスト・パスファインダー活用状況の把握
- 学校とより緊密に連携するためのニーズ調査の実施[中]
- 団体貸出セットの活用促進
- 分館・分室、移動図書館のさらなる利用促進[中]

2期計画のポイント

- ⇒ 分館・分室の利用ニーズに合ったブックリストやパスファインダーを作成・提供する。
- ⇒ 学校教育現場のニーズに合った団体貸出セットをそろえ、提供する。
- ⇒ 多様な広報手段により、分館・分室・移動図書館を周知する。

2期計画における取組

新

… 新規

拡

… 拡充

利用ガイド

拡 ブックリストやパスファインダーの提供

- ⇒ 分館・分室の利用ニーズに合った作成
本館職員によるブックリスト・パスファインダー作成の講習会の開催検討

レファレンス

拡 レファレンス・サービスの充実

- ⇒ 館室間のやり取りをさらにスムーズにし、利用者が求める情報を迅速に提供

連携

拡 学校図書館との連携

- ⇒ 学校教育現場のニーズに合ったテーマの団体貸出セットモデルケースとして、市民図書館と学校図書館とのネットワークで相互に資料や情報を活用できるような連携の可能性を研究

PR

拡 分館・分室・移動図書館の周知

- ⇒ ウェブ・サイトやSNSのほか、紙媒体も活用した広報
広報スキルアップのための講習会の開催検討

職員研修

拡 接遇力の向上

- ⇒ コミュニケーション能力、傾聴力等の向上

- 調査能力の向上

4-(3) 県立学校図書館等との連携・協力(県立図書館機能)

概要

- 生徒たちが読書を楽しみ、資料を活用して学ぶ力を身につけるよう、生徒たちにとって身近な学校図書館と連携・協力して支援を行います。
- カリキュラムや生徒のニーズに対応する資料の収集・提供等により生徒の学びを支えるとともに、教職員等に対する研修や講座等を実施する。

2期計画のポイント

- ⇒ 積極的に学校訪問し、学校のニーズを把握する。
- ⇒ ブログ等を活用し、学校図書館活動に役立つ情報等を提供する。
- ⇒ 学校からの要望の多い講座をメニュー化し、生徒や教職員を対象とした講座を実施する。

1期計画における成果と課題

■ 主な取組

- 学校現場のニーズに応じた貸出しセットを作成
- 県立学校担当職員を新たに配置し、学校との連携を強化するため学校訪問を実施
- 県立及び私立高校について物流サービスを拡充(新たに対象に追加)
- 研修面でも学校司書を支援するため、市町村立図書館等職員向け研修の案内を県立高校にもを送付

■ 成果

- ・ SDGsなど時宜に応じたセットを作成したところ、多くの貸出し利用があった
- ・ 学校訪問時に学校司書や司書教諭に直接説明を行うことにより、その後の貸出し依頼や問い合わせの増につながった
- ・ サービス拡充後すぐに私立高校から団体貸出の申込みがあった
- ・ 県立学校の司書教諭、学校司書の研修への参加があった。また人づてに私立学校の司書教諭の参加もあった

■ 課題([ア]: アンケート [中]: 中間評価 [意]: 意見交換会)

- 各校の特色に応じた連携・協力や図書館活用教育推進のあり方の検討[中]
- 実習助手が未配属の県立学校への訪問ができていない
- 市町村立図書館等と同様にブログ等によるこまめな情報提供が必要
- 遠方の学校や、実習助手未配置校は、研修への参加が少ない傾向がある

2期計画における取組

新

… 新規

拡

… 拡充

協力

- 資料の貸出しやレファレンスへの協力

拡 訪問等による連携・協力

- ⇒ 学校規模や教育目標に応じた学校のニーズの把握
実習助手未配置の県立学校には、サービス周知や相談等の協力

新 情報提供

- ⇒ ブログ等の活用。カリキュラムに関連するブックリストや、学校図書館活動に役立つ情報等の提供

- 学校司書等の研修への協力

アウトリーチ

拡 出前講座等の実施

- ⇒ 生徒を対象とした読み聞かせ講座や教職員を対象とした図書館活用講座の実施

4-(4) 中心市街地活性化への寄与・周辺施設との連携

概要

- オーテピア高知図書館の資料・情報、司書の専門性、利便性の高い立地といった資源を活用し、中心市街地の活性化に寄与する。
- 文化・教育支援施設等の周辺施設と連携・協力し、各施設の強みや機能を充実・強化させ、互いの施設の利用促進や情報発信等につなげる。

2期計画のポイント

- ☞ 商店や商店街に役立つ資料を収集するとともに、貸出し・返却の運用方法を検討する。
- ☞ 商店街や日曜日等の情報発信について、関係各課と連携を強化する。
- ☞ 商店街の方に向けた図書館サービスや活用事例を発信する。

1期計画における成果と課題

■ 主な取組

- 観光関連のチラシ・パンフレット類の収集・提供
- 商店街のイベントと協働した取組の実施
- 周辺の文化施設・教育施設が主催するセミナー等で出前図書館や図書館活用講座を開催

■ 成果

- ・ 観光情報及び商店街や日曜日等の広報について、1階エントランスホールなどでチラシを配布し、情報発信に寄与
- ・ 「まちゼミ」や「土曜夜市」へ開館時から継続的に参加し、集客に寄与
- ・ お城下ネット開催の「お城下文化の日」に、施設間の連携した取組により事業の普及と集客に寄与



帯屋町2丁目歩行者通行量(人)		
	平日	休日
開館前 H29.6	6,630	12,378
開館後 R1.6	8,244	14,835
比率(R1/H29)	124.3	120.0

■ 課題 ([中]: 中間評価 [意]: 意見交換会)

- 商店や商店街への資料提供の強化と貸出し・返却の利便性の向上[意]
- 観光情報をより効果的・効率的に収集・提供できる仕組みづくりが必要[中]
- 日曜日等の街路事業について、情報発信における連携が不十分[中・意]
- 「ウィズコロナ」時代における商店街、文化施設、教育・産業支援施設との新たな協働のあり方。また、学生ボランティアとの新たな連携のあり方[中]
- お城下ネットについて、効果的な広報や集客を実現するため周辺文化施設間のさらなる連携[意]

2期計画における取組

新

… 新規

拡

… 拡充

中心市街地活性化への寄与

- 拡** 個々の商店や商店街全般に役立つ図書等の収集・提供
⇒ 連携を通じた図書館資料へのニーズの把握。収集への反映。利便性の高い貸出し・返却の運用検討
- 拡** 商店街や宿泊施設等への団体貸出
⇒ 団体貸出のニーズの把握。実施に向けた検討
- 拡** 観光情報の収集・発信
⇒ 観光関連機関との連携強化。チラシやパンフレット等の効果的な提供場所や方法を検討
- 拡** 商店街や日曜日等の情報発信
⇒ 関係各課との連携強化。デジタルサイネージや常設パネル等の活用検討
- 拡** 商店街との協働
⇒ まちゼミや土曜夜市等のイベントでの協働。日常的な情報交換ウィズ(アフター)コロナ時代における協働のあり方の検討
- 新** 図書館サービスのPR
⇒ 商店街の方に向けた図書館サービスや活用事例の発信

周辺施設との連携

- 文化施設との連携
- 教育施設との連携